

学校だより

10月号（巻頭言）



嶺 鶴

令和6年10月1日
大田区南久が原 2-17-1
電話 (3750)2260
FAX (3750)2280

ぜひ、「読書の秋」を楽しんで！

大田区立東調布第三小学校
副校長 星 淳司

季節は秋。「〇〇の秋」と呼ばれることが多々あります。そこで、東三小は「読書の秋」を存分に味わってもらい、こどもたちに読書の習慣化を図るために、10月1日から10月31日までを「秋の読書月間」としています。

昨年度の10月に実施した「児童の読書の状況に関する調査」では、右記のような回答を得られました。

「好き」、「どちらかと言えば好き」と答えた割合は、全

校児童の約88%にあたります。「知識が増える。」「判断力が身につく。」「想像力が向上する。」「語彙力が増える。」など読書の良さはたくさんあると言われています。こどもたちには、読書月間を通して、これまで以上に読書の良さを味わってもらい、読書好きの児童が今以上に増えるように期待しています。

右記の結果から、1か月の一人当たりの平均読書冊数は、約17.9冊です。これからもこどもたちには、この読書月間を通して、たくさんの本と出会ってほしいと考えています。

10月15日から10月28日は「家読」期間となります。ご家庭でも読書月間へのご協力をお願いいたします。

ブックボランティアさんには、読み聞かせや読書月間標語のしおり作成をしていただき、ありがとうございました。

○あなたは本を読むことが好きですか。

好き	どちらかと言えば好き	どちらかと言えば嫌い	嫌い
338人	210人	50人	23人

○読書月間中（昨年度）の1か月で何冊の本を読みましたか。

回答人数	合計冊数
621人	11097冊

【寄贈していただきました。】

戦前に本校に在校されていた安藤浩行様より、講演台やレクチャー台など多数、寄贈していただきました。

